

令和 5 年 6 月 21 日

長野県知事 様

## 令和 4 年度 長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から 令和 6 年度	
会社名	セイコーエプソン株式会社 諏訪南事業所	
住所	〒399-0295 長野県諏訪郡富士見町富士見1010番地	
代表者名	総務部長 山田 誠	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	(処理施設を有する場合)	
担当部署	総務部/諏訪南・施設	
担当者名	綿貫 剛士	
連絡先	TEL	0266-62-6622 (代) 0266-62-8370 (直通)
	FAX	0266-62-6653
	電子メールアドレス	<a href="mailto:Watanuki.Tsuyoshi@exc.epson.co.jp">Watanuki.Tsuyoshi@exc.epson.co.jp</a>
ホームページアドレス	<a href="http://www.epson.jp/SR/environment/">http://www.epson.jp/SR/environment/</a>	

## 1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 実績値	令和 3 年度 実績値	令和 2 年度 実績値
総排出量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	900.7	932.8	857.8	786.0
リサイクル量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	900.7	932.8	857.8	786.0
製品出荷額 の推移 (千円)	10,209,150	17,606,000	9,723,000	17,255,000

## 2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

### ■廃棄物をリサイクルする為の分別を徹底

- ① 事業所ホームページへの掲載と各職場での教育
- ② 回収場所の品目別回収容器の表示を判別し易く掲示
- ③ 職場への個別指導

### ■再資源化100%を目標とし産業廃棄物の発生抑制、減量化活動を継続展開

- ① 高次元リサイクル業者への処理委託および新規処理業者の開拓
- ② 廃液の事業所内再利用  
製造工程から排出する使用済み硫酸を排水中和処理に利用；43.94 t
- ③ リサイクル業者へ不用品の売却  
不用機器及び部材ロール芯、破損ウエハーなど；計 26.4 t  
(内訳；金属くず 20 t、ガラスくず 3.3 t、廃プラ 3.1 t、)
- ④ 排出量抑制  
材料や溶剤・薬剤使用量の見直しによる排出抑制。  
不用となった備品等を他職場で再利用。

### ■一般廃棄物も再生、資源化

- ① 事業所内で自社製紙機による紙の再生；A4判 31.2 万枚  
(事業所全使用量の約 66%が自社再生紙)
- ② 紙類の売却；17.2 t
- ③ 社員食堂生ごみは堆肥化処理を行なう会社に処理委託；7.3 t

※必要に応じ写真等を添付してください。

## 3 リサイクル製品使用率 (%)

※リサイクル製品使用率=リサイクル製品(材料)使用量/全体材料使用量 (%)

製品(材料)種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
該当無し	0	0	0	0
全体	0	0	0	0